



今年度の「まなびフェスト」について

今年度の「まなびフェスト」（裏面に掲載）について、23日の説明を中止としましたので、紙面にて昨年度からの変更点やその理由などについて説明いたします。



学校教育目標のうち、全体目標の変更

昨年度：確かな学力を身につけ、心身共にたくましく、思いやりのある子どもの育成
→ 今年度：新しい時代をたくましく、幸せに生きていく子どもの育成



今年度に設置する予定の大迫小・大迫中合同の学校運営協議会の目的の1つに、「地域の子どもの成長を長期的な視点でとらえ、小・中学校のさらなる連携をはかること」があります。教育目標を中学校卒業まで、さらには社会人となるまでを見通したものとする必要がありました。そう考えたとき、小学校の役割はなんだろうか、私たち教職員の願いはなんだろうかと考え、「子どもが幸せに生きていける力をつける。幸せな人生が送れるように支援する」ことを目標としたものです。また、これからの時代を幸せに生きていける力として、時代の激しい変化にも適応できる「たくましさ」の育成を特に意識していきたいと考えました。

取り組みの重点(迫小 いい e プラン)の変更 昨年度

☆最重点…統合後に起こりうる課題への備えを万全にして、すべての子どもが楽しく通える学校にする。

○児童の不調・不適應の未然防止と早期対応 ○危険箇所の把握と周知 ○保護者の不安軽減と情報公開

- 1, 地域の教育財産を生かし、ひととふるさとから学ぶ学習「はやちね塾」をさらに充実させる。
- 2, 学習・読書・メディアのバランスのとれた時間の使い方ができるようする。(学習+読書)時間>(ゲーム+スマホ)時間
- 3, タブレットなどのICT機器の活用を進め、一人一人の児童に応じた学習を目指す。

↓今年度

- 1, みんなが楽しく通える学校づくり…統合2年目の「慣れ」や「ゆるみ」に備え、安心・安全な学校づくりに努める。
- 2, 社会の激しい変化にもたくましく対応し、幸せに生きていくために必要な資質や能力の育成を目指す。

○学校・家庭・地域が連携し、子どもに望ましい習慣を身につけさせる取り組みを進める。

(ネット利用・あいさつ・読書等の習慣づくり) (学習+読書)時間>(ゲーム+スマホ)時間

○人とふるさとから学ぶ学習「はやちね塾」をさらに発展させ、進んで地域の活動に参加する意欲を育てる。



1は昨年度、最重点とした「安全・安心で楽しく通える学校づくり」を継続するものです。統合2年目のゆるみに備えます。2は、「幸せに生きていく子どもの育成」に向けて、昨年度も課題であった「望ましい生活習慣づくり」と、「進んで活動する意欲の育成」を重点として設定しました。子どもの一生を考えたとき、小学校でよい生活習慣を身につけることはとても大切です。また、変化に適応できる「たくましさ」は、子どもの主体的な活動から生まれるものだと考えます。地域と連携した「はやちね塾」をさらに発展させて、子どもが主体的に参加できる活動の場を地域につくっていきたくて考えています。①～⑨と(1)～(9)は昨年とほぼ同じですが、昨年度、「達成が不十分」と判断したものにはアンダーラインを引きました。この中からご家庭で「重点」を決めて取り組んでいただきたいです。★☆は今年度取り組みたい内容です。

令和4年度 花巻市立大迫小学校 まなびフェスト



いい

今年度取り組みの重点(迫小 e プラン)

- 1, みんなが楽しく通える学校づくり・・・統合2年目の「慣れ」や「ゆelmi」に備え、安心・安全な学校づくりに努める。
- 2, 社会の激しい変化にもたくましく対応し、幸せに生きていくために必要な資質や能力の育成を目指す。

○学校・家庭・地域が連携し、子どもに望ましい習慣を身につけさせる取り組みを進める。

(ネット利用・あいさつ・読書等の習慣づくり) (学習+読書)時間 > (ゲーム+スマホ)時間

○人とふるさとから学ぶ学習「はやちね塾」をさらに発展させ、進んで地域の活動に参加する意欲を育てる。

学校教育目標	学校の取り組み	家庭・地域の取り組み
<p>【知】 よく考え、進んで学習する子ども</p> 	<p>① 学習のルールを指導し、「わかる授業」の実現を目指します。 ★学調・CRT結果を活用した組織的授業改善</p> <p>② 聴き合い、学び合える活発な授業を目指します。 ★子どものよさを認める、肯定的な評価</p> <p>③ ICT機器の活用をすすめ、一人一人の児童に応じた学習を目指します。 ★タブレットを利用した学習活動の展開</p>	<p>(1) 決まった時間に、自主的に家庭学習に取り組める環境づくりをします。 ☆家庭学習 低30分、中45分、高60分以上</p> <p>(2) 子どもの話をよく聴き、家族のコミュニケーションを深めます。 ☆子どもを支え励ます、受容的な会話</p> <p>(3) ゲームやスマホの利用ルールを決め、トラブルや依存を防ぎます。 ☆子どもと一緒にルールづくり ☆(教振)標語コンクール・啓発事業</p>
<p>【徳】 明るく、思いやりのある子ども</p> 	<p>④ あいさつや適切な受け答えができるよう、指導に取り組みます。 ★児童会による取り組みと縦割り班活動</p> <p>⑤ ひととふるさとから学ぶ「はやちね塾」をさらに充実させます。 ★地域の様々な人材との交流と地域理解 ★保・中・高や地域の関係諸機関との連携</p> <p>⑥ 「考え、議論する」道徳の時間など道徳教育を充実させます。 ★振り返りの記録を活用した成長の見取り</p>	<p>(4) 家庭であいさつや適切な受け答えができるように促します。 ☆しつけとしてのあいさつ・礼儀の指導</p> <p>(5) 地域行事に進んで参加し、地域の良さを子どもに伝えます。 ☆子どもが主体的に取り組む活動の推奨 (スポーツ・郷土芸能・文化活動等)</p> <p>(6) 家族の一員としての自覚を持たせ、家族で読書に取り組めます。 ☆家の手伝いの継続 ☆(教振)長期休業時の家族読書運動</p>
<p>【体】 よい習慣を持ち、進んで自分を鍛える子ども</p> 	<p>⑦ 運動の習慣化と運動の基本的な技能の習得に努めます。 ★水泳・陸上指導の外部講師招聘 ★体力向上運動の継続</p> <p>⑧ 学習・読書・メディアのバランスのよい時間の使い方を指導します。 ★バランスの良い時間の使い方への指導 ★情報モラルやネット利用に関する学習実施</p> <p>⑨ 健康・保健・安全等への意識が向上するように努めます。 ★食育や感染防止への指導</p>	<p>(7) 運動に親しみ、休日には家族で運動に取り組めます。 ☆長期休業時の体力アップ60運動 ☆(教振)早起きマラソン</p> <p>(8) 学習・読書・メディアのバランスのよい時間の使い方を指導します。 ☆(学習+読書)時間 > (ゲーム+スマホ)時間</p> <p>(9) 早寝・早起き・朝ご飯や手洗い・うがい・歯みがきなど、よい生活習慣をつくります。 ☆長期休業時の歯みがきチェックなど</p>

新しい時代をたくましく、幸せに生きていく子どもの育成

